

処理の安定化とコスト削減を行いたい排水処理責任者様へ

電力、薬品、汚泥の コストを削減したい



こんな方におすすめです！

- ☑ 排水処理にお金が掛かるのは分かるが、電力費、薬品費、汚泥費は出来るだけ安く抑えたい
- ☑ 法令を遵守しながら、コストを削減したい
- ☑ 現状の電力、薬品使用量が適正なのか分からない
- ☑ 使用量を削減したいが、リスクが増えるのはイヤだ



運転管理歴 **50年** の経験を生かした

「現状調査業務」で解決します

実際の相談事例

弊社にご相談いただいたお客様の悩みと
現状調査とその後の業務によって解決した事例を紹介します。

事例1

運転管理に電力費や薬品費、汚泥処分費が掛かって困っている。
コストを削減したい！



電力、薬品、汚泥のコストが

38%削減できました。

事例2

排水処理に流入する負荷が減少している。流入負荷が設計値を下回っており、省エネに取り組みたい！



電力コストが

27%削減できました。

事例3

1,400万円/年掛かっている薬品費（ポリテツ、苛性ソーダ、アニオン、カチオン）を削減したい！



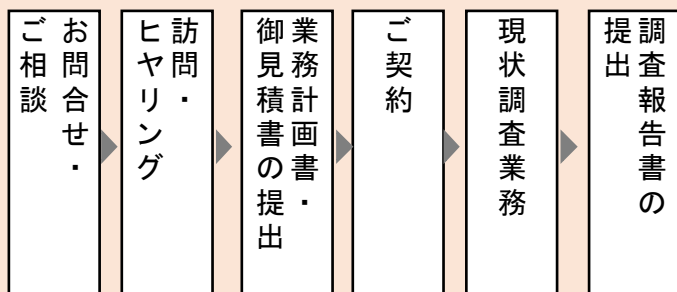
薬品のコストが

28%削減できました。

どんどん結果が出ています。

御社で掛かっているコストで考えてみてください。
実際の相談事例の詳細は、裏面へ。

現状調査業務の流れ



【現状調査のお問合せはこちら】



株式会社 **イステム**

愛知県名古屋市中区弥次町2-19-1
<http://www.stem.co.jp>

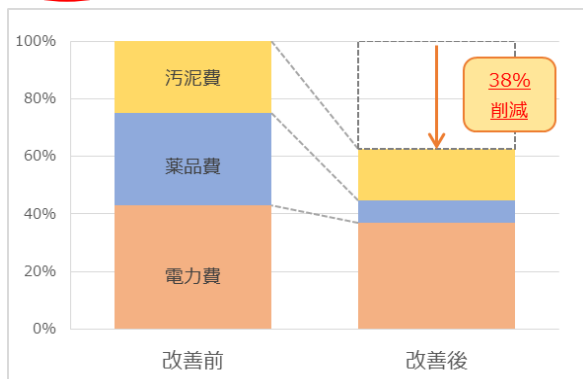
TEL (052)612-9823
solution@stem.co.jp

現状調査業務の詳細は、裏面をご覧ください。

こんなにコストが削減できた！改善事例

現状調査とその後の業務を実施した結果、コストを削減した事例を紹介します。

事例1 電力、薬品、汚泥の削減



排水処理責任者のA様は、排水処理場がかかっている**コストを削減したい**、また**運転管理担当者によって処理がうまくいったり悪くなったりすることがあると悩んでおられました。**

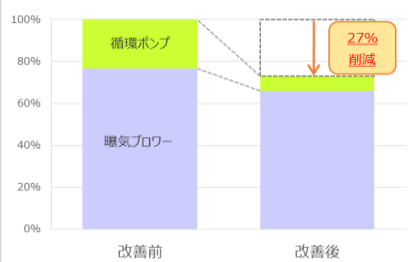
現状調査、適正運転の試行※、マニュアル作成※を実施した結果、**ランニングコストが38%削減**できました。「コスト削減」と「品質の向上」ができ、喜んでおられました。

※適正運転の試行、マニュアル作成は現状調査後に実施する業務です。これらは、最適な運転方法の確立と担当者教育のためのマニュアル作成を行います。

事例2 電力の削減

排水処理責任者のB様は、**流入負荷が減少したことから省エネに取り組みたい**と考えておられました。

現状調査により、①曝気ブローは1台運転だが流入負荷が低い期間はブローの能力が過剰で多量にエアを逃がしている、②脱窒槽循環ポンプが連続運転しかできない制御回路になっていることがわかりました。

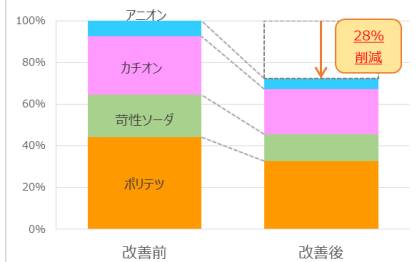


た。
①曝気ブローのプーリー変更、②循環ポンプの制御を間欠運転へ変更し、その後の業務を実施した結果、**電力コストが27%削減**できました。

事例3 薬品の削減

環境管理部責任者のC様は、年間1,400万円掛かっている薬品費（ポリテツ、苛性ソーダ、アニオン、カチオン）の**薬品費を安くできないか**と悩んでおられました。

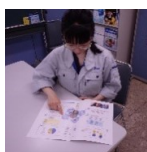
現状調査により、①ポリテツ注入量が過剰である、②アニオン、カチオンを安価なものへ変更できる可能性があることわかりました。



その後の業務の結果、①ポリテツ注入量調整、②アニオン、カチオンを安価なものへ変更し、**薬品コストが28%削減**できました。

現状調査業務って何をするの？ わたしたちは、こんな仕事をしています。

1. 訪問・ヒヤリング



ヒヤリングや現地確認を行います。

2. 業務計画書及び御見積書の提出・ご契約



業務内容を説明します。

3. 現地点検



排水の採取中



流量測定中



ポンプ稼働状況測定中

サンプリング、流量測定、機器運転状況等の調査を行います。

4. 水質分析



弊社、調査分析センターで水質分析を行います。

5. 凝集試験、データ解析



凝集試験や水質分析等のデータ解析を行います。

6. 調査報告書の提出



現状の課題とその改善策を報告します。

運転コストなどをわかりやすく説明します。



マテリアルバランスシート

現状調査業務のQ&A

Q1 法令順守しながらコスト削減できるの？

A もちろん可能です！現状調査業務は、薬品の入れ過ぎや電気の使い過ぎを見つけて削減します。

Q2 どんな業種で実績がありますか？

A 化学工業、食品製造業、金属加工業などの業種と生活排水で実績があります。

Q3 現状調査の業務期間はどれくらいですか？

A 業務内容によりませんが、目安は3ヶ月です。